指定管理者評価シート

事業名 地域コミュニティ施設運営管理費 所管課(電話番号) 手稲区市民部地域振興課(681-2445)

I 基本情報

1 施設の概要					
名称	札幌市手稲区民センター	所在地	札幌市手稲区前田1条11丁目		
開設時期	平成元年11月6日	延床面積	3,112.22m ²		
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び 進に寄与する。	生涯学習の普	及振興を図り、もって地域住民の福祉の増		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。				
主要施設	ホール(200人収容)、会議室(5室)、和室(2室)、視聴覚3	室、料理実習室、駐車場		
2 指定管理者					
名称	一般社団法人札幌市区民センター運営	委員会			
指定期間	平成30年(2018年)4月1日~令和5年(2	023年)3月31日	日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの				
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:				
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する第 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業	;			
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:				

Ⅱ 令和4年度管理業務等の検証

, , , , , ,	度管理業務等の検証 ニューニー	指定管理者	
項目	実施状況	相足管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求			
(1)統括管 理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定		A B C D
	手稲区民センターは、地域コミュニティの中核として、施設設置目的の実現はもとより、潤いや活力ある地域づくりを担い、自らが「まちづくり」に携わっていかなければならない。 そのため、区民のまちづくり活動を支援・協力することとし、①まちづくりに興味を持つ契機となる場を提供すること、②専門性を有する機関と協働することにより、地域の人材の発掘と活用・育成を促すこと、③情報発信・受信の拠点となること、④区民から親しまれる施設を目指すことを基本とした管理運営の基本方針を定めている。また、行政に関する問合せが区民センター窓口にも多く寄せられることから、⑤手稲区役所庁舎案内業務の補完的役割を務めることも基本方針としている。	「札保 「札保 所別に 一目 一目 一目 一目 一目 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月	切に実施されており、要求水準を満たしている。 ・貸室や事業実施においても、公平かつ公正な施設
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 公の施設に求められている「公平」「公正」「公開」の3 原則を基本に運営している。 具体的には、 ・抽選による貸室決定 ・講座、地域交流事業等の広報活動の充実及び参加者の拡充 ・掲示板利用の適正運用 ・個人情報の厳正な管理 ・運営委員会や運営協議会への事業報告及び意見等の 聴取に取り組んだ。	貸室の決定及び各種事業とは、だく、保るあたっては、だく、保さいからとれているとお板についるともは掲示に、掲示にし、掲示に、名では掲定し、確保を単性ので、といる。	
	▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進		
	①電気・水道・紙・燃料使用量の節減、②廃棄物の削減・リサイクルの徹底、③冷暖房の効率的利用・省エネ④環境に配慮した用品の使用について日常的に意識しながら行動するとともに、さっぽろエコメンバーのレベル3に更新登録し、職員の環境行動に対する意識の醸成を図った。また、区役所玄関ロビーに設置されている廃食油回収ボックスについて、適時区民に周知することにより、家庭からの廃食油等の回収に協力した。	は、職員の意識の 中に定着しており、	
	▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従 事者の確保・配置、人材育成)		
	・当法人において、手稲区民センター運営委員会を組織し、管理運営を行っている。事務局には、統括的な責任者として「事務局長」、事務局長の職務代理者として「次長」、このほか常勤の職員3名を配置している。・事務分掌、指揮命令系統、連絡系統等を定め、管理運営にあたっている。・研修計画に基づいて研修を行い、業務知識やスキルの向上を図っている。	一般社団法人札幌 市区民センター運 営委員会として、市 内9ヵ所の区民セン ター運営委員会が 組織・運営されてお り、一体的な管理運 営に当っている。	

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

・情報共有を明確化するため、事業日誌を作成している。 これにより、常勤職員だけではなく夜間勤務のシルバー 人材センター職員への引継ぎ事項の周知も徹底されるこ ととなり、全ての職員が情報を共有できる体制が確立さ れている。

・市民サービスの徹底、効率的な事務執行、業務改善及 び事故防止などについて、適時職員同士が話し合い、相 互理解に努めている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

・夜間案内業務については、札幌市シルバー人材センターに委託して行った。

・当該人材センター職員に対しては、事前研修及び業務 スの向上に 研修を実施している。また、業務日誌により区民センター た対応を行 職員からの連絡事項を確認し、実践するなど適正な業務 導している。 遂行の実現に努めている。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	①3年度収支決算及び講座・事業報告②4年度収支予算及び事業計画③3年度施設利用状況等④3年度利用者アンケート結果等⑤ていぬグッズ販売状況⑥その他意見交換(ていぬグッズ新作関連)
第2回	①区民センター利用状況、利用料収入状況②講座・事業計画執行状況③ ていぬグッズ販売状況等④その他・意見交換(研修関連)
第3回	①区民センター利用状況、利用料収入状況②講座・事業計画執行状況③ ていぬグッズ販売状況等④その他・意見交換(感染対策等)
第4回	①区民センター利用状況、利用料収入状況②講座・事業計画執行状況③ ていぬグッズ販売状況④アンケート結果⑤その他・意見交換(備品、清掃状況について)

<協議会メンバー>

①手稲文化協会代表、②レディスヨガサークル代表、③生け花サークル貴草会代表、④オカリナアンサンブルBis代表、⑤札幌市手稲区地域振興課長、⑥手稲区民センター運営委員会委員長、⑦同副委員長(計7名)、〇オブザーバー: 手稲区地域活動担当係長、〇事務局 区民センター運営委員会事務局

• 手稲文化祭実行委員会

毎年、手稲区民センター運営委員会と手稲文化協会との 共催により手稲文化祭を開催しており、当該文化祭の企 画・調整の場として、4~5回に渡って会議を開催してい る。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

・資金管理は、指定管理業務、自主事業ごとの区分経理 を実施しており、公認会計士による外部会計監査を導入 している。

・現金等の取扱いは、会計規程を整備し、複数職員による確認及び収納により厳正に管理している。

事業日誌は、事後 であっても必ず全員 が目を通すことにり、情報を共有している。また、事実に 応じて、ミーティングの機会を設けるな ど意思統一を図っている。

夜間案内業務においても、市民サービスの向上に配慮した対応を行うよう指導している。

コロナ禍により、手 稲文化祭は中止と したため、会議も開 催しなかった。

現金の保管・取り扱いは、職員はもとより夜間シルバー人材センター職員にも厳正に取り扱うよう、日頃から注意を促し、適正に行っている。

▽ 要望·苦情対応

- ・要望、苦情対応は、マニュアルを作成し、職員に周知し
- ・要望等への対応は、事務局長を責任者とし、不在時は 次長が情報を集約し、対応を行うこととしている。
- ・4年度は、利用者アンケートの際に寄せられた要望等 のほかは、特記すべき要望、苦情はなかった。日常業務 の中で利用者から寄せられる要望、苦情については、実 施可能なものは即時に対応し、対応困難なものは、丁寧 に理由を説明し、ご理解をいただいている。従前から、要 望や苦情の内容、対応経過については、必ず職員と情 報を共有し、組織全体の問題として解決にあたっている。 札幌市への報告

アンケートの意見要望を含め、苦情・要望の内容、その 対応については、区民センター運営協議会において説明 するとともに、早急に区役所に報告している。

・利用者アンケートにおける意見、要望については後記 のとおり対応した。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリ ングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己 評価の実施)

・記録:事業日誌(職員用、夜間案内業務担当用)を作成 し、日々の状況を記録するとともに、職員間において情報【保管している。ま 共有を図った。

•利用者アンケート: 令和5年2月1日(水)~20日(月)に 実施。アンケート結果は、1ヶ月間掲示するとともに、運営 協議会においても報告した。

・事業報告については、毎月地域振興課に結果を報告し

・区民講座ごとにアンケートを実施しており、職員全体で アンケート結果を分析し、指定管理者自己評価及び事業 計画等に反映させている。

要望、苦情を受け たときは、その内容 を分析し、対応でき るものは速やかに 実施するとともに、 申出者には、丁寧 な説明を行ってい

事業日誌等を整備 た、講座、事業の終 了後には、参加者 アンケートを実施 ノ、これらの結果を 踏まえ、利用者 サービスの向上に 繋げてきた。

(2) 労働関 係法令遵守、 雇用環境維 持向上

▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無 などの安全衛生面を含む)

・札幌市区民センター運営委員会職員・臨時職員就業規 則等で、勤務時間、休暇、健康診断、服務、給与など労 働条件を定めている。

・労務管理に関する相談・指導は、社会保険労務士事務 所に委託し、事務体制を整えている。

・賃金、給与に関する事務処理については税理士事務所 に委託し適正な処理を行っている。

・職員については、労働契約法の改正に伴い、無期労働 契約申込権が発生した全ての職員と無期労働契約を締 結している。人材の定着、モチベーションの向上を図るた めにも、今後も継続した雇用体制を確保していく。

・常にワーク・ライフ・バランスを意識し、年次有給休暇の 取得奨励とともに、働く女性の健康が保持され、家庭など での充実した時間、自己啓発や地域活動の参加のため の時間が確保できるような体制の構築に努めている。

管理運営にあたり 関連する関係法令 を遵守し、就業規則 など必要な規定を 整備するとともに、 職員が常に関係法 規を閲覧できる環 境を整えている。

関係法令を遵守 し、適切に対応し ている。

В

С D

(3)施設•設 備等の維持 管理業務

総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上 への配慮、連絡体制確保、保険加入)

・利用者等の安全確保、市民サービス向上への配慮 貸室利用後の設備・備品の確認、清掃、忘れ物の点検 等は必ず実施している。また、設備・備品の修理につい ては、少額・軽微な物については、職員が修理した。拾得 物は、「忘れ物記録簿」により管理し、落とし主が分かる 場合には、速やかに連絡し返還した。

・連絡体制の確保

総務企画課職員、防災センター職員、清掃作業職員及 び警備職員と常に連携を取りながら、忘れ物の収受の確 認、館内の清掃情報の共有、会議室内の温度調整等に よる節電対策や防災・防犯対策を実施している。

・保険は、事業参加者を対象とした損害賠償保険、施設 内事故等を対象にした施設損害賠償責任保険を年間契 約により加入している。

・いずれも要求水 準を満たしてい 施設の維持管理に あたっては、利用さ れる方に安心して 使用していただくた め、日頃から施設・

備品等の点検を実

施している。

関係機関と常に 連携をとり、様々 な状況にも迅速に 対応できるよう努 めていることは評 価できる。

В C ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修 繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

備品の更新や修理については、予算の範囲内で、計画 的に実施している。なお、机や椅子のキャスターの取り換かつ予算の範囲内 え等軽易な修理等は、職員が実施している。

また、特に設備・備品の清掃については、コロナ感染防 止のため、消毒液を使用し、貸室利用前などには換気を 徹底するとともに、利用者にも適時換気を促すなど、徹底 した感染防止策を行っている。

▽ 防災

·防災対応等

区役所の防災訓練へ参加し、区役所とも連携しながら 非常時の事態に備えている。

備品等の更新につ いては、計画的に、 で対応していきた

事業実施にあたっ ては、事故が起きな いよう防止策を徹 底するとともに、起 きた場合を想定した 対応策についても 常に念頭におきな がら実施している。

(4)事業の計 画•実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

講座名	回数	人数	成果指標	達成率	
ご近所先生企画講座 中高年のためのヨガ	5	9	満足度	125%	
ご近所先生企画講座 神話で巡るハワイの歴史と文化	5	9	満足度	125%	
ご近所先生企画講座 タイ語を話そう	5	15	満足度	91%	
はじめてのパークゴルフ入門	4	12	満足度	125%	
健康ボーリング講座	6	15	満足度	125%	
リンパ体操講座	4	15	満足度	125%	
旅行英会話	6	12	満足度	125%	
NISAの基礎の基礎を学ぼう	1	14	満足度	116%	
みんなで楽しく歌いましょう!	コロナ感染防止のため実施できず				
北海道科学大学特別講座					
後見人制度·家族信託関連					
計8講座	36	101			

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

事業名	回数	人数	成果指標	達成率	
手稲区こどもまつり	1	180	参加者数	150%	
手稲区こども広場	1	29	参加者数	73%	
手稲区こども遊びの駅	1	88	参加者数	92%	
手稲区民ダンスの集い	12	78	参加者数	14%	
手稲山ウォーキング	1	58	参加者数	121%	
音楽を楽しもう	会場である区民ホールがワ				
親子映画祭	クチン接種会場となったため 実施できず				
手稲区民新春囲碁大会					
計5事業	6	433	_	_	

区民講座について は、従来より定員数 を減少するなどの 感染対策を講じな がら8講座が実施 できた。

・新型コロナウイ ルス感染症拡大 防止のため実施 ができなかった事 業を除き、内容の 見直しや感染症 対策を行いなが ら、実施に向け柔 軟な対応を行って おり、評価できる。 また、達成率が低 い事業について は、新型コロナウ イルス感染症の 影響を大きく受け る事業内容のもの であり、やむを得 ないものと判断す る。

С

感染対策のため、 事業規模や内容を 見直しながら、「手 稲山ウォーキング」 等5事業を実施し

▽ 施設開放事業(無料)に関する業務

事業名	回数 等	人数 等	成果指標	達成率
囲碁·将棋自由開放	12	66	_	_
区民ギャラリーていね自由開放	3 ⊞/★	_	_	_

囲碁・将棋自由開 放も11月から再開 した。

(5)施設利用 ▽ 利用件数等 に関する業

1371311 32 13					
		R3実績	R4計画	R4実績	
	件数(件)	164	500	229	
ホール	人数(人)	7,086	37,000	13,851	
	稼働率(%)	38.2	49.0	44.7	
△業中	件数(件)	1282	3,300	1,981	
会議室	人数(人)	13514	45,000	23,411	
(第1~第5)	稼働率(%)	55.8	65.0	64.2	
料理実習室	件数(件)	597	1,200	1,092	
視聴覚室	人数(人)	7555	17,700	11,670	
忧恥見王	稼働率(%)	57.8	57.0	69.4	
和室	件数(件)	586	1,200	984	
	人数(人)	5015	14,500	9,623	
(2室)	稼働率(%)	54.6	55.0	62.1	
	件数(件)	2629	6,200	4,286	
合計	人数(人)	33170	114,200	58,555	
	稼働率(%)	54.4	60.0	63.5	

▽ 不承認O件、 取消しO件、 減免O件、 還付4件

▽ 利用促進の取組

•平等利用

申込みが重複した際には抽選を行い、落選者には他の 空室情報を必ず紹介して、サークル活動をサポートする など利用増に努めた。

空室情報の提供

貸室状況一覧(2ヶ月分)を窓口に掲示するとともに、電 話での問合せ等に対しては、親切丁寧な説明・対応を心 がけた。

サークル案内板

施設の貸室を定期的に利用するサークル活動を支援 するとともに、施設の一層の利用推進に繋げるため、 サークル案内板を設置し、当該サークルに関する情報提 供を行っている。

計画値を下回った ものの、令和3年度かに下回ったが、 と比して、稼働率は 新型コロナウイル 9.1%ほど上昇し

なお、ワクチン接種 会場供用分の数値 は含まれていない。

要求水準をわず ス感染症の影響 を受けたものであ ると考えられる。 また、令和3年度 と比較して、稼働 率が9.1%上昇し ている。これは、 指定管理者が感 染症対策等の対 応を積極的に行っ たことによるもの であると考えられ ることから、一定の評価をすること ができる。

A B

CD

貸室の決定は、苦 情やトラブルもなく、 公平・公正性は確 保されている。

D

(6)付随業務 ▽ 広報業務

・講座や事業は、イベント情報手稲区版に掲載するほ か、チラシやポスターを作成し、館内やJR手稲駅自由通 路掲示板へ掲示した。また、区内まちづくりセンター、地 区センターへも配付するとともに、近隣町内会へ回覧を 依頼した。さらに、宅配のフリーマガジン等の各広報媒体 に情報提供するなど、効果的・効率的なPRに努めた。 ・R元年度からウェブアクセシビリティに対応したホーム ページを公開。区民センターの概要、貸室案内、講座や 事業の実施案内等を行うとともに、広報紙を作成して、近 隣町内会に回覧するなど、講座や事業の積極的なPRに 努めている。また、令和2年度から、ウェブアクセシビリ ティ方針を策定し、コンテンツのアクセシビリティを確保し

・ロビー及びJR手稲駅自由通路掲示板において、市や市 民団体の広報ポスターなどを年間を通じて掲示した。

▽物品の貸出業務

ている。

・サークル、各団体等がギャラリーや1階ロビーを利用し て活動紹介などの展示を行う場合は、ポール・パネル等 を貸出しその活動をサポートした。

▽コピーサービス、窓口案内業務

- ・サークル活動や来館者の利便性の向上を図るため、コ ピーサービスを行った。
- ・区民センター窓口に数多く寄せられる区役所業務に関 する問合せに対し、可能な限り対応に努めた。

▽ 引継ぎ業務 非該当

情報発信・受信の 拠点としての役割をしている。 果たすことについて・区役所と は、一定の成果を あげていると考えて

いる。 また、当区民セン ターは、区役所庁 舎と一体の建物に あり、土・日も開館 していることから、 庁内部署の案内を はじめ、ごみの収集いることが評価で や各種相談など、 市民の日常生活に 関わる問合せが多 数寄せられる。区役 所の窓口のひとつ であるとの心構えを 持ち、適切な情報 提供に努めている。

・区役所との一体 型施設であること に加え、正面玄関 付近に区民セン ターの受付がある ため、問い合わせ が多いと考えられ るなか、適切な案 内をできるように 準備し、実施して きる。

A B C

•要求水準を満た

自主事業その他

▽ 自主事業

・ていぬ関連グッズの販売

区制20周年事業で作成された手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」 の関連グッズを、ていぬ活用委員会から依頼を受けて、平成22年11月 から窓口販売を実施している。今後も、販売を通して地域のまちづくり、 郷土・ふるさと意識の醸成等に協力していきたい。

▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等

•市内企業

高齢者の雇用対策の推進に寄与するため、札幌市シルバー人材セン ターに対し、夜間館内案内業務を委託している。物品の購入に当って は、市内の企業に発注している。

•福祉施策

印刷物の発注(領収書など)については、福祉施設事業所等を活用し ている。また、障がい者共同作業所等が、区役所ロビーで自然食品や 手作りパン の展示販売等を行っている場合は、販売に必要な机・椅子 等の物品を提供して事業を支援・協力している。

さらに、盲導犬育成募金の募金箱を設置して、区民の協力を呼びかけ ている。

自主事業の販売手 数料は、区民セン ターの維持管理等 の費用の一部とし ている。

市内企業等の活用 や福祉施策への配 慮については継続 して実施している。

A B C 手稲区マスコット キャラクター「てい ぬ」の関連グッズ 販売に積極的に 取り組み、地域振 興に寄与している ことは評価でき

利用者の満足度 利用者アンケートの結果 С D В 昨年に引き続き 貸館の利用は、 ・実施期間:令和5年2月1~20日 実施方 ・配布対象:区民センター利用の122団体及び個人 サークル活動での 利用者アンケー 法 利用が中心ではあ で、非常に高い評 ·配布数 :366枚 ·調査項目:11項目 るが、会議・講座事 価を得ており、こ :216人(回収率59.0%) 業などにも利用され れは、指定管理者 •回答数 ている。 が利用者の意見 結果概 (1)利用目的: サークル活動70% 会議17% 講座・事 区民講座や事業へ や要望について、 要 業8% その他4% 無回答1% の参加に係る認知 丁寧に対応し、極 (2)利用頻度: 週1回22%月1回27%月2~3回37% 経路については、イ 力要望に応えられ 年数回9% 初めて5% その他0% 無回答0% ベント情報誌、チラ るよう努めている (3)利用時間帯 :午前39% 午後47% 夜間11% 全日3% シ・ポスターなど紙 ためと考えられ その他0% 無回答0% 媒体による経路が る。今後も丁寧な ⑷区民センターの再利用の希望:ぜひ利用したい69% 対応を心がけてい 70%近くのウェイト 利用したい27% どちらかと言えば利用したい3% を占めている。 ただきたい。 どちらでもない1% 無回答0% 利用したくない0% また、ご要望につい (5)職員の言葉づかいや対応:大変良い76% 良い16% ては、検討の上、可 普通4% すこし悪い0% 悪い0% 無回答4% 能な限りお応えでき (6)区民講座・事業への参加:参加したことがある35% るよう努めている。 参加したことがない64%無回答1% 職員の接遇は、毎 ((6)で「ある」と答えた方に)知ったきっかけ 年高評価を得てい イベント情報手稲区版33% チラシ・ポスター17% る。 知人の紹介14% 回覧板18% ホームページ3% その他4% 地デジ・アプリ0% 無回答9% (7)講座・事業に参加への希望:ぜひ参加したい7% 参加したい24% 日程内容によっては参加したい42% 分からない19% 興味がない3% 無回答5% (8)参加したい講座や事業内容(数字は人数) 〔教養·趣味〕歌3、英会話2、MBA、囲碁、音楽鑑賞 絵画、麻雀、ガーデニング、着物リメイク、料理、 詩吟、自然、札幌市の各種制度、区役所のサー ビス、手話、書道、ペン習字、茶道、スマホ、ボラン ティア活動、町内清掃、手稲区の歴史、パソコン、 百人一首、文学 カラーコーディネート各1 〔体操・野外活動・健康〕健康4、体操3、ダンス2 バランスボール、ヨガ、リンパ各1 〔その他〕 映画上映、コンサート、音楽祭、 文化祭各1 (9)今後の貸室の利用について ぜひ利用したい53%、利用したい23%、どちらかと 言えば利用したい2%、どちらでもない3%、利用した くない0%、無回答23% (10)利用者登録について 登録して活用している39%、登録しているが使って いない0%、知っているが登録していない12%、 知らない26%、無回答23% 備品購入について 利用者 ≪貸室利用について≫ は、財政状況などを からの 貸室全般 意見•要 勘案しながら購入 ①網戸を付けてほしい。 望とそ 等を検討する旨回 •和室全般 の対応 答した。利用料金、 机を軽くしてほしい。 利用の優遇化な ・ホール ど、制度全体の中 ②スリッパ着用をやめてほしい。 での検討が必要な はまなす(和室) 要望は、札幌市へ ③壁付け鏡を購入して欲しい。 はお伝えするもの の現行制度への理 ≪貸室利用料金について≫ 解をお願いする回 ④夜間の利用料金が高い。 答とした。 ≪貸室申込及び利用方法について≫ ⑤割引制度を作ってほしい。 ⑥予約制度がわかりづらい。 ⑦優先的に利用できる制度を作ってほしい。 ⑧午後の時間帯を細分化して欲しい。 例:13~15時、15時~17時 ≪その他≫

⑨ギャラリーが暗く狭い。

収支状況 収支 (千円) Α В С D 利用料金収入は、 新型コロナウイ 項目 R4年度計画 R4年度決算 差(決算-計画) 札幌市のワクチン ルス感染症の影 収入 26,698 29,936 3,238 会場として利用され響による減収のお それがあった中 たことなどにより、3 指定管理業務収入 3.228 26,638 29.866 年度に引き続き計 で、ワクチン接種 9,123 指定管理費 9,123 0 画額を大幅に超え 会場としての利用 利用料金 16,875 20,371 3,496 る増収となった。 料収入により、安 しかしながら、現在 定した財政運営を 640 372 **▲** 268 その他 は落ち着きを見せ 行うことができた 自主事業収入 60 70 10 てはいるものの、長 こともあり、適切に 引くコロナ禍の爪痕 執行されていると 支出 24,866 25,849 983 判断する。また、 は大きく、サークル 983 指定管理業務支出 24.836 25.819 数も減少しているこ 今後の収入減の とから、今後の利用可能性を考慮の 自主事業支出 30 30 0 料金収入に影響を 上、支出を行った 4,087 収入-支出 1,832 2,255 ことは評価でき 及ぼす恐れもある。 こうしたことからも、 る。 自主事業による利益還元 0 0 O 支出については費 法人税等 1,832 132 1,964 用対効果を十分に 検証しながら執行し 純利益 0 2,123 2,123 たい。 ※利用料金には札幌市からの利用料減収補填を含む。 【参考】 R4年度決算 内容 指定管理業務による利益還元 下記のとおり 1,168 ▽ 説明 ・利用料金収入は、ワクチン会場としての利用収入が大きく、計画額を 3,496千円上回り、これに伴い、支出全体についても、計画額より983千 円の増となった。 ・単年度剰余金については、2,123千円を計上した。また、下記により利 益還元もできた。 〔指定管理業務による利益還元内容〕 〇主な備品等の更新 ・第1・2会議室カーテン掛替・・337,040円 料理実習室ホワイトボード・・177,474円 · 視聴覚室ワイヤレスマイク、受信機 · · 82,500円 サークル用ロッカー・61,820円 ・ラジカセ(3台)・・45,990円 ・ワゴン(5台)・・27,727円 ・碁石コーティング・・99,980円 ·AED設置··299,200円

<確認項目> ※評価項目ではありません。		
▽ 安定経営能力の維持 当法人は市内9カ所にコミュニティ施設を有し、これら9施設が相互に 連携・補完し合いながら効果的・効率的な施設経営を行うことにより、法 人経営状況の安定化を図っている。このため、新型コロナウィルス感染 拡大という未曽有の災禍の中にあっても安定した経営を維持している。	<mark>適</mark>	不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン 条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応	適	不適
個人情報の保護については、札幌市個人情報保護条例等に基づき、 日頃から適正な管理を実施している。 オンブズマンへの対応を要する事例はなく、暴力団や暴力関係者を相 手とする契約は行っていない。 また、業務執行にあたって、困難事例が生じたときには、札幌市の所 管部局及び社団本部と速やかに協議をし、対応することとしている。		

・ブラインド設置・・36,300円

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】

公会 証価

来年度以降の重点取組事項

- ▼引き続きコロナ禍の影響はあったものの、収支状況に ついてはワクチン会場として供されたことが大きく影響 し、増収となった。
- ▼計画していた講座や事業については、コロナ禍の影響を受けつつも、可能な限り実施することができたと考える。
- ▼利用者アンケートにおいて、職員の窓口等の対応等、 従来通り高い評価をいただいた。
- ▼3年度に引き続き、当館利用時での感染を未然に防ぐため、手指用アルコールや備品用消毒液の設置、館内啓発用ポスター掲示、こまめな換気対策等徹底した感染防止対策を行ってきたことが奏功し、当館利用時での感染は発生しなかった。
- ▼総じて管理運営にあたっては、大きな問題や混乱などもなく、安定した運営ができたと考えている。

今後とも、地域住民が来館しやすく、誰にでも親しまれる、地域の交流拠点としての区民センターの確立を目指すため、次の事項を実践していきたい。

▼区民センター利用の推進

利用率アップを第一に考えたい。コロナ禍の影響により、サークル数の減少等ネガティブとなる要因もあるものの、継続して種々の感染対策を講じたうえ、空き室情報の提供、貸室のPR、集客力の高い講座及び事業の開催などにより利用率アップを図りたい。

▼魅力ある講座・事業の計画

アンケート結果の分析等を踏まえた検証、見直しを行うことにより、区民からの要望や社会情勢を的確に捉えた魅力ある企画を多くの方々に提供していきたい。さらに講座・事業の開催にあたっても感染対策を講じたうえ、安心安全に講座・事業に参加できるよう取り組みたい。

【所管局の評価】

総合評価

改善指導•指示事項

新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、安定的 な運営を行っていることは評価できる。

また、利用者アンケートにおける区民センター職員の窓口等の対応については、毎年高い評価をいただいている。これは、区役所と一体の建物にある区民センターであることを常に意識し、窓口に来られた方に、より満足してもらえるよう心がけているからであり、評価できるものである。

引き続き、円滑な施設運営等を実施していただきたい。

改善指導事項・指示事項は特になし。